

船舶事故等調査報告書

平成22年4月22日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第13号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年12月24日 06時30分ごろ	
発生場所	兵庫県姫路港広畑区 広畑東防波堤灯台から真方位355° 1,040m 付近（概位 北緯34°46.4′ 東経134°37.7′）	
事故等調査の経過	平成22年1月22日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	船種船名、総トン数 貨物船 富士岩丸、744トン 船舶番号、船舶所有者等 133267、株式会社フジ SHIPPING 乗組員等に関する情報 船長、三級海技士（航海） 死傷者等 なし 損傷 船首バルバスバウに凹損及びき裂	
事故等の経過	本船は、船長ほか5人が乗り組み、スクラップ約1,185トンを積載し、姫路港広畑区の岸壁に向けて約3ノットの速力で入航中、平成21年12月24日06時30分ごろ、浅所に乗り揚げた。 船長は、入航操船に当たり、広畑東防波堤を通過して北上していたとき、視程が100mほどになった状況でレーダー監視を行っていた。	
気象・海象	気象：天気 霧、風 なし 視程 約100m 海象：潮汐 上げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、姫路港広畑区において視界制限状態下で入航中、レーダー監視を行っていたが、GPS等によって船位の確認が適切に行われなかった可能性があると考えられる。 岸壁近くの海域に局所的に霧が発生し、本事故発生時は、視界制限状態になっていた可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が姫路港広畑区において視界制限状態の下で入航中、GPS等によって船位の確認が適切に行われなかったため、港内の浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	